

式辞

うらかな春の陽光のそそぐ本日、令和三年度、島根県立隠岐高等学校入学式を、PTA副会長 齋藤晋一様をお迎えし、また多数の保護者の皆様にご出席いただき挙行できますことを、たいへん嬉しく思います。本校を代表し、深く感謝申し上げます。新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のために、縮小して入学式をおこなうことにつきまして、大変申し訳なく思っております。どうかご理解のほどよろしく願いいたします。

先ほど入学を許可しました普通科四十六名、商業科二十七名の新入生の皆さん、入学おめでとうございます。本校の在校生、教職員一同、皆さんを心から歓迎いたします。

保護者の皆様、お子様のご入学、誠におめでとうございます。これまでお子様を育ててこられました皆様にとって、本日のお子様の晴れ姿に感慨も一入のことと思います。私ども隠岐高校教職員は、課せられた責任の重さを感じながら、気持ちを引き締め、お子様の大いなる成長を目指して教育活動に取り組んでまいります。どうか、本校の教育活動にご理解、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

さて、新入生の皆さん、今、皆さんはどんな気持ちですか。高校生活への期待とやる気、そして不安が入り混じったような気持ちでしょうか。今日は皆さんの人生における大きな節目として、そして本校での学校生活を始めるにあたって、自らの存在である「自分」を見つめ直し、これからの生き方や在り方について考えてみてほしいと思います。今日は「自分」について、大きく三つに分けて考えてみます。まず一つ目は「自分の知っている自分」です。これは自分の性格や能力などについて自分でこうだと思っている自分です。二つ目は「他者の知る自分」です。これは他者、すなわち周りの人が思っている自分、他人から見た自分です。自分で思っている自分と他者から見た自分は、同じところもあるでしょうし、異なるところもたくさんあるでしょう。そして三つ目は「自分も他者も知らない自分」です。これはまだ出会っていない自分という意味で「未見の我」とも言います。

この「未見の我」という言葉は「未だ見たことのなかった自分を目指しなさい。心は熱く、一生に一度くらい、本気でやってみなさい。必ず達成します。運命を造りなさい。」という、幕末の思想家、教育者として知られる、吉田松陰の言葉に由来します。未だ見ぬ自分を目指して、本気で研鑽に励むことで、ものごとを成し遂げられると説いた言葉です。

人は皆、自分の中にある能力のほとんどを使わずに、そして気付くことなくその人生を終えてしまうと言われます。みなさんにも、まだまだ開発されていない力や可能性がたくさん眠っています。自分は「勉強は苦手だから」と自分で限界を決めていませんか。それはまだ早いかもしれません。「未見の我」に出会うためには、自分自身を深く見つめ直すことが必要です。その上で、外部の刺激に触れ、何かに本気で取り組むことが必要です。その結果が成功であれ、失敗であれ、未だ見たことのない自分に出会えた時、人は感動し成長することができると思います。みなさんの中に眠っている未だ見たことのない力や可能性を引き出すお手伝いをするのが、私たち隠岐高校の教職員の務めでもあります。三年間という期間をかけて、どれだけ可能性を引き出せるかは、私たち教職員の努力だけでなく、とにかく皆さんが何かしらの行動を起こすことが必要です。何かにチャレンジして行動を起こしていけば、ちょっとしたことから新たな自分との出会いは生まれます。いつもの毎日を何となく過ごすのでは、「未見の我」に気づくことはありません。「未見の我」を信じ、「未見の我」を発見し、そして「未見の我」と出会う。その喜びをどれだけ重ねているかが、将来「天職」を見出し得る人になるか、そうでない人になるのかの違いなのかもしれません。

本校では、ステージ左側に掲げてある「健・智・拓」「健やかにして・智を持って・未来を拓く」の校訓のもと、「健康で、確かな学力を持ち、自立する生徒を育成する」ことを教育の目標としています。「未見の我」との出会い、この校訓にある「拓：未来を拓く」にあたります。隠岐高校は、生徒の可能性を広げ、現在と未来の隠岐を支える人材の育成を目指し、生徒、教職員、地域が一丸となって活動に取り組んでいます。本日からの本校で過ごす三年間は、今後の皆さんの人生において大変大きな意味をもつ時期であることは言うまでもありません。新入生の皆さん、本校には皆さんが志を持って学ぼうとすれば、その気持ちに充分応えられる機会が準備され、また皆さんを大きくサポートしてくれる先生方が揃っています。どうか、この隠岐高校という場を十分に活かし、充実した日々を過ごしてください。

新入生の七十三名の皆さんの成長と、大いなる志の実現のために、教職員が一丸となって尽力することをここにお願い申し上げます、式辞といたします。

令和三年四月九日

島根県立隠岐高等学校 校長 陶山裕史